

## 令和7年度 山形東高校の探究活動について

山形東高校は平成30年度の探究科設置以降、普通科・探究科の区別なく、求められる資質・能力を伸ばし、学力向上を図るために、全授業に探究学習を取り入れながら、生徒全員が「山東探究塾」と称する「総合的な探究の時間」を中心とした課題解決型の研究プログラム（探究活動）に取り組んでいます。これらの教育プログラムを実施するために、令和元年度から令和3年度まで文部科学省の「地域との協働による高等学校教育改革推進事業【グローバル型】」の指定を受け、令和4年度から令和6年度まで、一般財団法人三菱みらい育成財団の「心のエンジンを駆動させるプログラム」の支援を受けました。令和6年度からは、文部科学省の「高等学校DX加速化推進事業（DXハイスクール）」の指定を受けています。

予算面では外部からの支援だけではなくPTA、教育後援会や同窓会からも多大な支援をいただき、探究活動および校内のICT化が劇的に改善されています。また、人的支援としては、連携協力機関を中心として多くの大学、行政機関、企業などからもご支援をいただいています。

共通テストに教科「情報」が加わるなど大学入試のシステムも年々変化していく中にありますが、これまでの探究的な学びのノウハウを活かし、学校生活（授業・探究・部活など）における学びと進路指導（キャリア形成）の一体化を目指し、随時改善を進めています。これらの活動は、因果関係ははっきりしないものの一定の進学実績を維持することに貢献していることが推察されるとともに、従来型の学力とは異なる資質・能力を発揮して活躍する生徒が出現していることと合わせて、外部からも好評価をいただいています。今年度は、第34回 日本生活科・総合的学習教育学会 全国大会 山形大会で『総合的な探究の時間』の授業公開が行われ、国立教育政策研究所教育課程研究センター令和7年度教育課程実践検証協力校事業に係る協力校となり、担当調査官の訪問も受けています。生徒の目覚ましい活躍としては、オーチス・ワールドワイド・コーポレーション社主催「Made to Move Communities アジア太平洋地域大会」で優勝し、世界大会決勝に進出した他、日本農芸化学会会誌『化学と生物』に研究論文が掲載されたことが挙げられます。また、国際生物学オリンピックについても日本代表候補に選出される生徒が出ています。

まだまだ改善する余地があるだけでなく、社会情勢が目まぐるしく変わっていく状況であるため、今後も生徒の成長を促すより良い活動を探っていきます。

### 令和7年度 山東探究塾Ⅰ

「山東探究塾Ⅰ（1年次）」では、情報の検索、情報の整理、プレゼンテーションなどの探究活動の基礎的知識・技能を習得します。また、ディスカッション、ディベート、グループによる探究基礎スキル演習及び発表などにより論理的思考力とコミュニケーション力の育成を行います。

月日	内容
4月 9日（水） ～14日（月）	新入生研修 ＊「探究活動ガイダンス」、「ICT活用ガイダンス」、「自己探究」など 探究活動オリエンテーション 「デザイン思考演習」講師：東北芸術工科大学教授 教授 柚木 泰彦 氏
5月から7月	「自己探究」

	生活サイクルの確立、OBとの交流会（キャリア教育）、進路ガイダンスなど 「コミュニケーション演習」 ビブリオバトルガイダンス、模擬国連体験（ネゴシエーション） 「探究活動基礎ガイダンス」 探究活動の作法と評価
7月17日（木）	山東探究塾Ⅱ・課題研究プレ発表会 1・2年次生全員 *1年次生は進行およびオーディエンスとして参加
8月21日（木）	学問領域研修 全体会：「大学における学びについて」（講演） 講師：東北大学 高度教養教育・学生支援機構 高等教育開発部門 教授 倉元 直樹 氏 分科会①：「各学部の学びについて」（学部説明・模擬講義） 東北大学教育学部、法学部、経済学部、理学部、医学部、歯学部、薬学部 ②：「学生生活と高校での学びについて」（座談会） 東北大学生（本校卒業生）
8月から9月	ビブリオバトル校内予選 「グローバル研修（山形県の現状）」、「グローバル研修（世界と山形県の関係）」 郷土研修事前学習
10月 7日（火）	郷土研修 ①「山形の産業と企業の現状について（講義）」 山形大学人文社会科学部 准教授 吉原 元子 氏 ②企業訪問（山形カシオ／ベーリンガーインゲルハイム製薬 山本製作所／レゾナック・ハードディスク 日東ベスト／米富繊維／東北パイオニア 東ソー・クォーツ／片桐製作所／ミクロン精密 シェルター／ジョイン）
10月から12月	「探究基礎スキル演習」情報検索、ポスターデザイン、プレゼン演習 「探究活動実践」探究テーマ（検討・深化）
12月11日（木）	山東探究塾Ⅱ・課題研究成果発表会 1・2年次生全員 *1年次生は進行およびオーディエンスとして参加
1月から2月	「探究活動実践」 先行研究調査、計画立案、追試・模倣、相談、ポスター作製
2月24日（火）	山東探究塾Ⅰ・課題研究プレ発表会 1・2年次生全員
3月 5日（木）	山東探究塾グローバル人材育成講座 1・2年次生全員
3月20日（金）	「CHALLENGE!模擬国連 in 山東」主催 山形東高校・探究部・地域国際班
3月26日（木）	1年次理数探究科希望者研修（つくば）

## 令和7年度 山東探究塾Ⅱ

「山東探究塾Ⅱ（2年次）」では、課題解決型の研究・探究活動の実践を行っています。各自・グループ等で課題を設定し、情報収集・実験・観察・フィールドワークなどを行い、その結果を整理・分析・まとめをして、ポスター発表や口頭発表を校内外で行うなどしています。

月日	内容
4月から7月	探究活動実践
7月17日（木）	山東探究塾Ⅱ・課題研究プレ発表会 1・2年次生全員
8月から12月	探究活動実践
11月10日（月）	探究科レベルアップ講座・課題研究校内予選会
12月12日（木）	山東探究塾Ⅱ・課題研究成果発表会 1・2年次生全員

12月14日(日) ～19日(金)	海外研修(シンガポール)2年次国際探究科および希望者
12月15日(月) 12月16日(火)	類型別研修 東大理系研究室訪問、文部科学省訪問、企業訪問、自主研修
1月から3月	自己探究(自己の学びの整理:研究収録作成、キャリア教育深化など)
2月24日(火)	山東探究塾I・課題研究プレ発表会 1・2年次生全員 *2年次生が1年次生に指導助言
3月5日(木)	山東探究塾グローバル人材育成講座 1・2年次生全員
3月20日(金)	「CHALLENGE!模擬国連 in 山東」主催 山形東高校・探究部・地域国際班

### 令和7年度 山東探究塾Ⅲ

「山東探究塾Ⅲ(3年次)」では、自己実現・進路実現のために、研究集録や研究論文、自己推薦文を作成するなどの取組を行い、身についた資質・能力を、進路実現や発展的な科学学習に活かします。課外活動において、引き続き探究活動に取り組む生徒もいます。

月日	内容
4月から7月	自己探究 学校生活(授業・探究・部活など)における学びを整理し、自己の将来との関連性を考え、表現する。(文章表現、口頭表現など)

### ○外部大会等で特筆すべきもの

- ・ Made to Move Communities アジア太平洋地域大会優勝(世界大会決勝進出) \*3年次生  
Made to Move Communities アジア太平洋地域大会出場(日本代表) \*2年次生
- ・ 日本農芸化学会会誌『化学と生物』論文掲載

\*部活動に関連するものは部活動に掲載されています。